

介護職員等処遇改善加算「見える化」要件 公表事項

【職場環境等要件に関する具体的な取り組み内容】

(株)ヒューマン・ネットワーク

入職促進に向けた取組	
職場環境等要件項目	当事業所の取り組み
③他産業からの転職者、主婦層、中年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）	正規職員の短時間労働制度の導入や多様な勤務時間の設定等を就業規則に謳い、多様な働き方ができるよう配慮している。
④職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	介護職インターンシップ受入れ、介護労働講習による実習生の受入れ、介護のしごと体験の受入れ、介護の魅力伝道師として、小学校・中学校を訪問し、職業魅力度向上に努めている。

資質の向上やキャリアアップに向けた支援	
職場環境等要件項目	当事業所の取り組み
⑤働きながらの介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	自己啓発による資格取得を促進するため、資格手当を支給しているほか、「キャリアパス制度」を整備し、より専門性の高い資格取得のための支援を行っている。また、各種研修の受講支援を行い、ケアの充実を行っている。
⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方に関する定期的な相談の機会の確保	キャリア面談を定期的に実施し、個人ごとに評価と目標を明確にするとともに、必要に応じて研修受講の支援を行っている。

両立支援・多様な働き方の推進	
職場環境等要件項目	当事業所の取り組み
⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員からの正規職員への転換の制度等の整備	非正規職員から正規職員への転換制度を就業規則に設け、非正規から正規への積極的な転換を図っている。
⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与に日数のうち●%以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	年間5日以上の取得を目標に、計画的に有給休暇を取得しやすい雰囲気づくりや、有給休暇取得について記録し定期的に声掛けを行っている。また、その旨、就業規則に謳っている。

腰痛を含む心身の健康管理	
職場環境等要件項目	当事業所の取り組み
⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	パート職員を含む全職員を対象に定期健康診断を実施している。また令和7年度からストレスチェックの実施を予定しており、職員の身体面・精神面の健康管理に十分に配慮している。
⑯事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	法人において、リスク管理委員会を設け、事故・トラブル対応マニュアルを整備し、その原因追及及び改善を図っている。

生産性向上のための業務改善の取組	
職場環境等要件項目	当事業所の取り組み
⑰厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている	業務改善委員会を設け、業務改善に向けた様々な取り組みを行っている。 ・職場環境の整備 ・業務の明確化と役割分担 ・手順書の作成 ・記録・報告様式の工夫 ・記録・報告様式の工夫 ・情報共有の工夫 ・OJTの仕組みづくり ・理念・行動方針の徹底
⑲5S活動（業務の管理の手法の1つ。整理・整顿・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている	5S運動推進委員会にて、5S運動推進することにより、職場環境の整備を図っている。
㉑介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	介護ソフトを使用し、情報共有を行っている。また、ケアにおいてはタブレットを導入し、利用者の介護情報の共有等に使用している。

やりがい・働きがいの醸成	
職場環境等要件項目	当事業所の取り組み
㉒ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	各種会議、各種委員会などでの活発な意見交換を通して、勤務環境やケア内容の改善を図っている。
㉓ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	利用者より感謝の言葉やお手紙等を頂いた際には、法人として内容を共有し、ホームページへ投稿している。

以上